

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 6 月 30 日 (2016.6.30)

【公開番号】特開 2014-6528 (P2014-6528A)

【公開日】平成 26 年 1 月 16 日 (2014.1.16)

【年通号数】公開・登録公報 2014-002

【出願番号】特願 2013-130302 (P2013-130302)

【国際特許分類】

G 1 0 D 3/06 (2006.01)

G 1 0 D 1/08 (2006.01)

【F I】

G 1 0 D 3/06

G 1 0 D 1/08

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 5 月 17 日 (2016.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

弦楽器を作製する方法であって、該方法は、
 ネックを提供することと、
 該ネックに空洞を形成することと、
 該空洞に嵌めるように適合されたフレットボードを形成することと、
該空洞の側壁を撓ませることによって該フレットボードを該空洞内に設置することと
 を含む、方法。

【請求項 2】

前記空洞内の島として前記ネックの一部を残しながら、該空洞を形成することと、
該空洞内の該島を取り囲むように適合された開口部を前記フレットボードに形成することと

、
 該空洞内の該島を該フレットボードの該開口部内に配置することと
 をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記空洞の側壁に面取を形成することとをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

目に見える隙間なしで、前記フレットボードの縁部が前記空洞の側壁に接触するように、
 該フレットボードを該空洞内に設置することとをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記空洞内に湾曲した底表面を形成することとをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

化粧張りを備える前記フレットボードを形成することとをさらに含む、請求項 1 に記載の
 方法。

【請求項 7】

弦楽器のためのネックであって、該ネックは、
該ネックに形成された空洞と、
該空洞内に配置されたフレットボードであって、該フレットボードは、該フレットボー

ドに形成された開口部を含み、該ネックの一部分は、該フレットボードの該開口部内に配置されている、フレットボードと
を備える、弦楽器のためのネック。

【請求項 8】

前記空洞の反対側の前記フレットボードの表面と同一面である、前記ネックの表面をさらに含む、請求項 7 に記載の弦楽器のためのネック。

【請求項 9】

目に見える隙間なしで、前記空洞の側壁に接触している前記フレットボードの縁部をさらに含む、請求項 7 に記載の弦楽器のためのネック。

【請求項 10】

前記空洞の側壁によって取り囲まれている前記フレットボードをさらに含む、請求項 7 に記載の弦楽器のためのネック。

【請求項 11】

前記弦楽器の表面が前記空洞の反対側の前記フレットボードの表面と同一面であるよう
に該フレットボードを該空洞内に設置することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。